

日帰り旅行 ～日本昭和村～

みずなみ瀬戸の里だより

第27号
 平成25年6月30日発行
 社会福祉法人五常会
 特別養護老人ホーム
 みずなみ瀬戸の里
 新聞委員会

今月号のトピックス
 ユニットだより
 ユニットで味噌汁
 新職員紹介
 新聞委員紹介
 日帰り旅行
 オープン喫茶
 母の日
 編集後記

天候に恵まれるか心配ではありましたが、5月13日、15日、17日の3日間春の日帰り旅行に行ってきました。

今年、「昭和村」への旅行を計画しました。雨天時には「かんぼの宿」へ行ってランチを楽しむ事にしましたが、3日間とも皆さんの日ごろの行いが良かったせいか晴天に恵まれ、昭和村へ行くことが出来ました。



昭和村へは距離も程よく、着いたころには車に揺られるだけで疲れている。なんてことも無く皆さん元気いっぱいに入場されました。



入り口を入るとそこはなんだか懐かしい雰囲気、中村玉緒さんもお迎えしてくれています。みなさんなんとなく昔を思い起こしよたような感じがりました。入り口で集合写真を撮った後、村内を散策すると・・・駄菓子屋さんがあったり、せんべい屋さんがあったり。また入居者の皆さんが昔を思い起こすような昭和初期の電化製品や家具などが展示してあったりして、皆さん興味深そうに笑顔で見入っていました。せんべい屋さんでは自分でせんべいを焼ける体験コーナーがあり、みなさん楽しそうに自分

入り口を入るとそこはなんだか懐かしい雰囲気、中村玉緒さんもお迎えしてくれています。みなさんなんとなく昔を思い起こしよたような感じがりました。入り口で集合写真を撮った後、村内を散策すると・・・駄菓子屋さんがあったり、せんべい屋さんがあったり。また入居者の皆さんが昔を思い起こすような昭和初期の電化製品や家具などが展示してあったりして、皆さん興味深そうに笑顔で見入っていました。せんべい屋さんでは自分でせんべいを焼ける体験コーナーがあり、みなさん楽しそうに自分



大きな事故なども無く、入居者様の生き生きとした表情から、大変楽しんでいただけました。子どもが見え、楽しい旅行となりました。またどこかに出掛けたいですね。



また、昼食のバイキングでは、旬の野菜を取り入れた料理が多く、いつもと違った雰囲気、普段なかなか手が進まない方もおいしそうに料理を選らんで、たくさん取りすぎてしまっているくらいでした。皆さん、「おいしい、おいしい」と召し上がられました。天気の良い昭和村は自然もいっぱい外を散策しているだけでも気持ち良く、ゆつたりとした時間をすごしました。久しぶりの外出でしたが、3日間とも、



オープン喫茶

今年も、春の陽気を感じて頂くとうと、オープン喫茶を開きました。6月に入り、気候も良くなり、さわやかな日差しと風を少しでも感じていただけるようにと、デイサービスに会場を設置し、テーブルクロスを掛け、花瓶に花を挿し、鉢植えを置いて、少しでも自然の雰囲気を感じていただけるような空間を作り上げました。

メニュー	食べ物
	— キャラメルケーキ
	— ショコラケーキ
	— アイスクリーム
	— まんじゅう
	— フルーチェ
飲み物	— コーヒー
	— 紅茶
	— ココア
	— 昆布茶
	— 抹茶

皆さんいつもの喫茶とは違った雰囲気の中とても楽しそうにしておられ、いつもと違ったメニュー表に「アイスにしようかな? ケーキもいいな。おまんじゅうもある。」「飲み物は昆布茶か抹茶かまようね」などと楽しそうな声があちらこちらから聞こえてきました。



いろいろなメニューを悩んで選ぶことも楽しみの一つでした。美味しいおや



(福田)

つに美味しい飲み物。何と言ってもいつもと違った開放的で自然あふれる雰囲気そんな中での喫茶でしたので、皆様の方でも笑顔笑顔笑い声がたくさん上がっていました。



また、たまたま面会に見えた家族の方も一緒にオープン喫茶を楽しんでいたことができて、大変喜んでいただけました。入居者様からは「またこういうのやって欲しい」などとたくさんうれしい言葉を送ってくださいました。企画や、用意は大変でしたが、入居者の喜びの声がたくさん聴け、頑張ったかいがあったと感じました。また来年も開催して、沢山の春を感じましょう。

母の日

5月12日は「母の日」でした。母の日は、日頃より母の苦労を労い、母への感謝を表す日。日本やアメリカでは5月の第2日曜日に祝いますが、その起源は世界中で様々であり、日付も異なるそうです。例えばスペインでは5月の第1日曜日、北欧スウェーデンでは5月の最終日曜日が「母の日」となります。日本だけでなく、世界中で母への感謝を表している大切な日なんです。

ここみずなみ瀬戸の里でも「母の日」にはたくさんのご家族が面会にお見えになり、カーネーションやプレゼントを贈られている姿も目にしました。また、施設からも日頃の感謝を表してユニットごとにカーネーションの鉢植えをプレゼントさせていただきますました。きれいな花と



ご家族の面会に、入居者様の笑顔がたくさん見られた一日でした。また、花のプレゼントのおかげで、リビングやお部屋が大変華やかになり、とても気持ちの良い環境になりました。

5月の第2日曜日だけでなく、日ごろから母への感謝を忘れず、何か形にして残して行けるといいなあと考えさせられている今日この頃です。

また、当日は感謝の気持ちを込めておやつは「あんまき」でした。小里一・二番地はいつもおいしいおやつをおなか一杯食べたいと希望してみえたため、何と厨房からの粋な計らいで、小分けしていない「大あんまき」が目の前に。あまりの大きさに入居者様は大喜び、大変楽しんで、またおいしく召し上がられています。



(水野)



ユニットだより

川折一・二番地

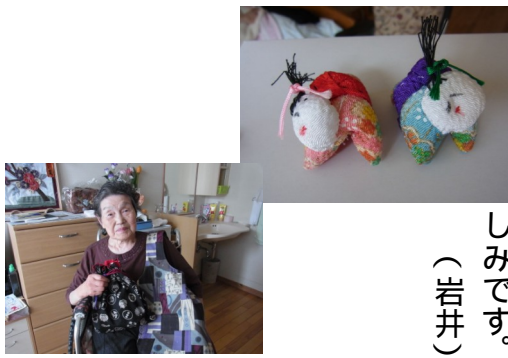
皆様、一日をどう過ごされていますか？

昼寝をされる方、散歩に出掛けられる方、皆さん毎日自分のリズムで過ごされています。何人かの方は秋の文化祭に向けて今から着々と準備されている方もみえます。

書道をされている方、手縫いでカバンや小物を作られている方、毛糸で編みものをされる方など・・・居室にもこれ、一針一針時間がたつのを忘れるほど熱心に行われている姿には感心します。

秋の文化祭が今から楽しみです。

(岩井)



川折五・六番地

今、川折五・六では、気候の良いこの頃二階の中庭に出て日向ぼっこをしたりしながら、ここちよい風にあたり、青い空、大きな雲を見上げたり、きれいな花を眺めたり。ときには皆で体操などとして充実した時間を過ごしています。

そんな中、この中庭に緑のカーテンを作ってみました。入居者様をまじえてゴーヤ朝顔の苗をプランターに植えネットも取り付けました。その後入居者様と一緒に水をやりたりもしています。川折五・六の窓から苗の成長を見ることが出来、どのように調理しようか話に花が咲く今日この頃です。

(堀)



小里一・二番地

五月生まれの方のお祝いに、いろんな種類のドーナツやプリンを用意し、皆でお茶をしました。大皿に並べられたドーナツに皆様「わあー！」と目を輝かせ、どれにしようか悩まれたり、皆様がそろそろのを待てずに「味見したの」と食べられたり・・・職員も一緒にお茶しながら、のんびりとした時間を過ごしました。誕生日の方にプレゼントを渡し、「おめでとう」とお祝いすると、照れながらも「ありがとう」とプレゼントを大事そうに抱えておられました。これからも皆で和やかに過ごせる時間を増やしていきたいです。皆様次回は何を食べましょうか。

(浅井)



小里五・六番地

四月の誕生会ではおばあちゃん市のお弁当を皆で食べました。ちらし寿司に鶏のからあげ、たけのこの煮物などあり、春の味を楽しみながら皆様とてもおいしそうに食べられ、いつも残される方も全部食べられていました。食べている時の皆様の顔はとても穏やかでうれしそうでした。

ガーデニングでは今年大きなゴーヤが実るよつに祈って苗を皆さんで植えました。他にもコスモスやマリーゴールド、ひまわりを撒きました、きれいな花が早くみたいですね。

(中島)



ユニットでお味噌汁

今、施設では厨房さんと栄養士さんが企画した味噌汁イベントを各ユニットで行っています。これは少しでも家庭的な雰囲気を入居者様に味わっていただくとうと企画されたもので、厨房さんがユニットに出張してキッチンで味噌汁を作ってくれるというイベントです。

6月20日には小里五・六番地で味噌汁づくりが行われました。テレビの横にいつものメニュー表とは別のかわいらしいメニューがあったのに皆さんお気づきでしたか？夕方頃から始まった味噌汁作り、夕飯の食事に向けて支度されます。施設で採れたジャガイモや玉ねぎなどの野菜を使って皆さんの前で皮をむいたり切ったり。そのうちにユニットいっぱいにおいしそうな味噌汁のにおいが立ち込めます。食欲を誘うようなこのにおい・・・「あー日本人でよかった。」と思える瞬間ではないでしょうか？

入居者さんにも手伝ってもらったので、あつという間に味噌汁が出来上がりました。いつもと違った雰囲気、皆さんの箸も進んで大変満足された様子でした。



(水野)

新職員紹介

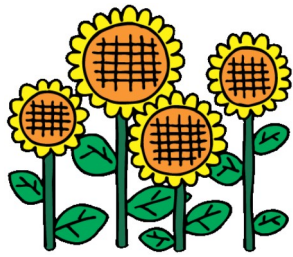
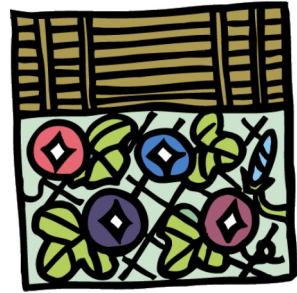
市川洋行

趣味

ドライブ

一言

至らないところもまだありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。



今年も、ひまわりと朝顔を植えました。皆さん咲いたら、見に来てください。

新聞委員紹介

今年1年新聞委員として「みずなみ瀬戸の里だより」を編集していくメンバーです。よろしくお願いたします。

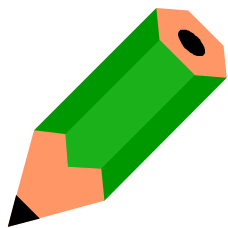
水野貴司
委員長

今年、委員長になりました水野貴司です。委員長になった責任を感じながらも委員をはじめとする職員全員で皆さんが喜んで笑えるような記事を掲載していこうと思います。よろしくお願いたします。



福田朱根
副委員長

新聞委員副委員長になりました福田です。皆様にわかりやすく、内容の充実した新聞を書く、たくさん楽しい事を皆さんにお伝えできた良いなあと思います。



よろしくお願いたします。

岩井朋子

ご家族、入居者様、職員が興味を持つて読んでもらえるようなみずなみ瀬戸の里だよりを目指します！

成田郁美

今年入った新人です。右も左もわかりませんが、読みやすい記事作りを心がけ、頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

田中菜緒子

ユニットや施設全体での出来事を皆さんにわかりやすく伝えられるよう頑張ります。

堀清美

楽しい記事がたくさんかけたらいいなと思います。よろしくお願いたします。

浅井美咲

新聞委員として、日々の生活から皆さんの楽しい記事を見つけ出し、皆様にお伝えできればと思っています。

中島輝美

入居者をはじめとする皆様の笑顔をたくさん記事に出来る様、毎日を楽しくしていきたいです。

加藤佐紀

みずなみ瀬戸の里だよりが出るのを、「まだかまだか」と楽しみにしてもらえるような内容にしていきたいです。

安江広尚

大きいニュースから小さいニュースまで皆さんの楽しい記事で楽しい紙面にしていきたいです。

編集後記

少し前までようやく温かくなってきたなと思っていたらあつという間に梅雨入りしてしまいました。じめじめとしたいやな季節がやってきました。でもなんだかおかしな天気が続いています。空梅雨かなあと思っていたら急に台風が来たかなんかして。でも大変なのはこれから、今年はどうな夏になるのでしょうか。猛暑？冷夏？どちらにしても体調を崩しやすい季節になります。みなさん体調管理には気を付けて、楽しい夏を過ごして下さい。

新しい新聞委員で今年一年楽しい話題をたくさん伝えていきます。(新聞委員)

